

にしだ昭一

しょうじ

48歳



プロフィール

昭和44年5月1日、七尾市石崎町生まれ。48歳。七尾市立香島中学校、石川県立七尾商業高校、愛知学院大学商学部卒。同大卒業後、瓦力代議士の秘書を10年間務める。平成13年から七尾市議会議員、同19年からは石川県議会議員。県議会では厚生文教常任委員長、環境農林建設委員長、商工労働公安委員長、副議長などを歴任した。

「地方の元気なくして、日本の再生はない!!」

1 北朝鮮の脅威から、国民を守り抜きます!!

● 日米同盟を堅持し、より一層強固なものにすることを進めます。

● 国際社会による圧力強化を主導し、すべての核、弾道ミサイル計画を放棄させることを目指します。

2 アベノミクスの加速で、景気回復を強く推し進めます!!

● 企業誘致と合わせて雇用力ある地域密着型企業の支援をし、都会から地方への仕事の流れを作り、半島振興を強めます。

● インバウンド旅行者による観光産業の充実を図り、経済効果を実感できる社会を築きます。

3 福祉はまちづくりという観点のもと、医療・介護を充実し、健康な地域を目指します!!

● 介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けることを応援します。

● 未来を担う子供たちに、保育教育の無償化を実現します。

● 障害者も活躍できる社会を目指し、共生な地域づくりを応援します。

● 全世代型社会保障への転換に努めます。

4 農林・水産の振興と共に従事者の所得向上を目指します!!

● 大和堆(EENZ水域)での違法操業問題の早期解決を約束します。

● 若者・女性が農林水産分野で活躍できる環境を整え、歴史ある能登の元気な農林水産業を取り戻し、発展させます。

5 地方創生で、活力ある元気なふるさと能登をつくります!!

● お祭り文化等の発信による交流人口の増加で、半島振興を進めます。

● 地域の特性を生かした地域の成長力を確保するため地域における空き店舗、遊休農地、古民家等の遊休資産の活用などの取り組みを進めます。

6 国民の幅広い理解を得て、憲法改正を目指します!!

● 現行憲法の「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」の3つの基本原理は堅持しつつ、憲法改正を目指します。

ふるさと能登に全力!!